

SHARP®

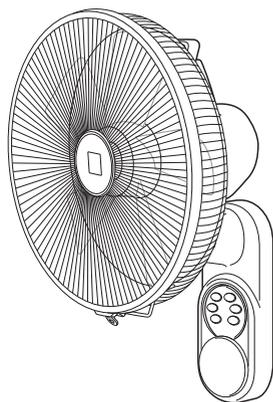
扇風機(壁掛扇)

取扱説明書



プラズマクラスター 7000*

形名
ピージェイ ジェイ エイ ケイ
PJ-J3AK



*当技術マークの数字は、商品を壁掛け設置し、「風量最大」運転時に、プラズマクラスター適用床面積の部屋中央(床上1.2m)で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。



プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。

製品登録の
お願い



COCORO MEMBERS

もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	2
	特長	4
	各部のなまえ	4
	ご使用前に	5
使いかた	・リモコンの準備のしかた	6
	・組み立てかた	7
	・取り付けかた	7
	運転のしかた	8
	・リモコン・操作部・表示部の使いかた	8
	・入/切ボタン	8
	・左右首振ボタン	8
・切タイマーボタン	8	
・風量ボタン	8	
・おやすみボタン	8	
・リズム風ボタン	8	
・風向きの変えかた	10	
必要なとき	お手入れ/保管	10
	こんなときは?	12
	仕様	13
	保証とアフターサービス	14
	お客様ご相談窓口のご案内	15

裏表紙

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、シャープの会員サービス(COCORO MEMBERS)でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)
<https://cocoromembers.jp.sharp>

スマートフォンはこちらから



安全上のご注意

ページの数字は、主な説明のあるページを示しています。

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

 **危険** 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければならないこと。

 **危険** 体調悪化を防ぐために

リモコンについて

-  ● 乳幼児の手の届く所に電池やリモコンを置かない。
(電池誤飲による窒息・化学やけどや、誤作動による体調悪化の原因)
- 電池を飲み込んだ場合は、死に至ることがあります。ただちに医師に連絡し、指示を受けてください。

 **警告** 火災や感電、けがを防ぐために

差込プラグや電源コードは

-  ● 電源コードを傷付けない。
加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・高温部に近づけるなどしない。重いものを載せたり、挟み込ませない。ステップルや釘などで固定しない。
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
 - 傷んだ差込プラグ・電源コードや差し込みがゆるいコンセントは使用しない。
(火災・感電・ショートの原因)
 - めくれた手で抜き差ししない。
(感電・けがの原因)
 - 交流100V以外で使用しない。
日本以外では使用しない。
(火災・感電・故障の原因)
-
-  ● 差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
(火災・感電・故障の原因)
 - 差込プラグのホコリなどは定期的に取り除く。
(火災の原因)

ご使用や取り扱い時は

-  ● 改造はしない。また修理技術者以外の人には、分解・修理をしない。
(火災・感電・けがの原因)
- 羽根・ガードを付けずに運転しない。
(故障・けがの原因)
- 水につけたり、水をかけたりしない。
(感電・ショート・けがなどの原因)
- 幼児の手の届く範囲では使用しない。
(感電・けがなどの原因)
- スプレーなど(可燃性)を吹き付けたり、化学薬品を近くで使用したり、スプレー缶を近くに置いたりしない。
(火災・爆発の原因)

必ず
お守りください**注意** 漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために**ご使用や取り扱い時は**

- 異常時(こげくさいニオイなど)や故障時は、すぐに運転を停止して差込プラグを抜き、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」に相談する。
(感電・火災・けがなどの原因)
- 組み立てるときはガード締付ナット、スピナーをしっかりと締める。
(けが・故障の原因)
- 本体および落下防止ワイヤーの取り付けは、充分強度のあるところを選ぶ。落下防止ワイヤーは必ず取り付け。
(落下してけがなどの原因)
・7ページの「警告」もお読みください。



プラグを抜く

- 組み立てるときやお手入れをするときは、必ず運転を「切」にし、差込プラグを持ち、コンセントから抜く。
(けが・感電の原因)

ご使用や取り扱い時は

- 次のようなところでは使用しない。ガスレンジなど炎の当たる所、直射日光の当たる所、引火性のガスのある所、雨や水しぶきがかかる所、高温、多湿、油・ホコリ・金属粉の多い所。
(感電・火災の原因)
- メタルラスやステンレス板張りなどの壁面に取り付けない。
(漏電した場合、火災の原因)
- 不安定な場所や障害物の近くでは使用しない。
(破損・故障・けがの原因)
- 風を長時間からだに当てない。
(体調不良・健康障害の原因)
- ガードの中や可動部へ指などを入れない。運転中は、羽根・ガードに触れない。
(けが・故障の原因)
- 髪の毛・衣類・カーテンをガードに近づけない。
(髪の毛・衣類・カーテンが巻き込まれ、けが・故障の原因)
- 本体およびハンドルにぶら下がらない。
(破損や落下による、けが・故障の原因)

ご注意

- テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、できるだけ離す。
(電波障害の原因)

- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など^{*}は使わない
本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなることがあります。

※ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアームース・ヘアトリートメントなど)・化粧品・制汗剤・静電気防止剤・防水スプレー・つや出し剤・ガラスクリーナー・化学ぞうきん・ワックスなど。

**注意** 漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために**差込プラグや電源コードは**

- 電源コードは必ず差込プラグを持って抜く。
(感電・ショート・発火の原因)



プラグを抜く

- 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

ご使用や取り扱い時は

- 本体に異常な振動が発生したときは使用を中止する。
(けが・故障の原因)
- 輸送するときは包装ケースに収納して輸送する。
(破損の原因)

特長



プラズマクラスター 7000*

高濃度プラズマクラスター 7000

プラズマクラスターイオンはすべての運転で常時発生しています。

*表紙の注釈を参照

リズム風でさらに快適

9 ページ

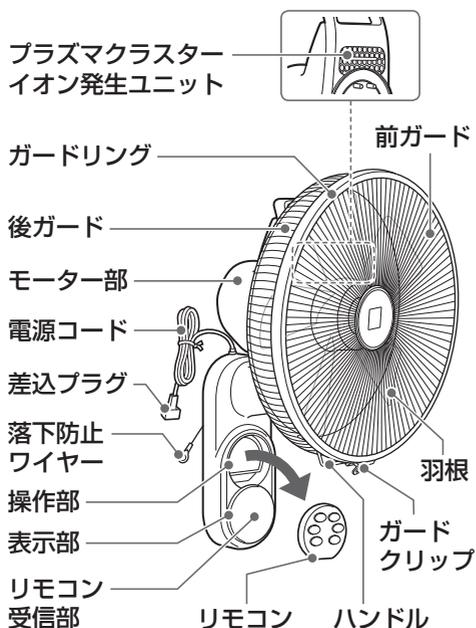
リモコンで左右首振り操作

8 ページ

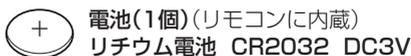
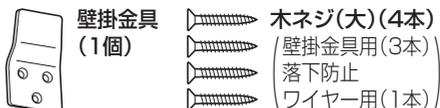
各部のなまえ

本体

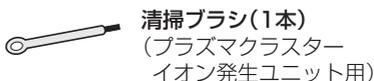
※リモコン・操作部・表示部のなまえは 8 ページ



付属品



※付属の電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります。



印刷物付属品

取扱説明書(保証書付) 1部

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

ご使用前に

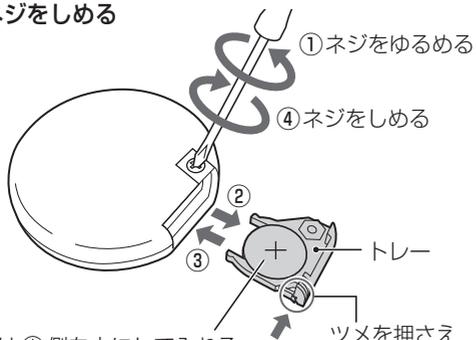
リモコンの準備のしかた

最初に
使うとき



電池交換のしかた

- ① リモコンを裏返してネジをゆるめる
(紛失防止のため、ネジはトレーからはずれません)
- ② トレーを引き出して、新しい電池を入れる
- ③ トレーをリモコンに入れる
- ④ ネジをしめる



電池は⊕側を上に入れて

リチウム電池 CR2032 DC3V

- 電池が消耗すると、送信範囲が狭くなります。
- インバーター式の照明器具の下や、直射日光の当たる場所では、リモコンの受信感度が落ち、作動しないことがあります。

ご注意

- 電池は、使いかたを誤ると、液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂したりするおそれがあります。
 - ・ 充電、ショート、分解、加熱はしない。
 - ・ 長期間使わないときは電池を取り出す。
(液漏れによる故障防止)
 - ・ 電池の溶液が目に入ったり、お肌や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師に相談してください。
- 使用済みの電池は、⊕側と⊖側の端子をテープで巻いて絶縁してから、お住まいの地域のごみ分別方法に従って廃棄してください。

リモコンの取り出しと収納について

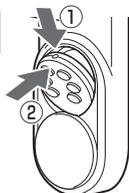
取り出しかた

下側を押して
取り出す



収納のしかた

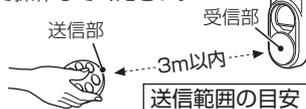
- ① 下側を差し込む
- ② 上側を押し込む



※付属のリモコンホルダーに収納する場合は、リモコンホルダーを付属の木ネジ(小)で壁に取り付けてご使用ください。

リモコン操作について

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作してください。



受信部以外の方向へ向けたり、リモコンの送信部と本体の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。



リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。

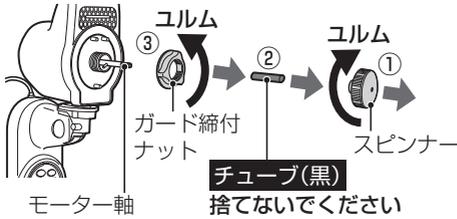


ご使用前に (つづき)

組み立てかた

- ガード締付ナット・スピナーに刻印されているユルム←シマルを見ながら組み立ててください。

準備

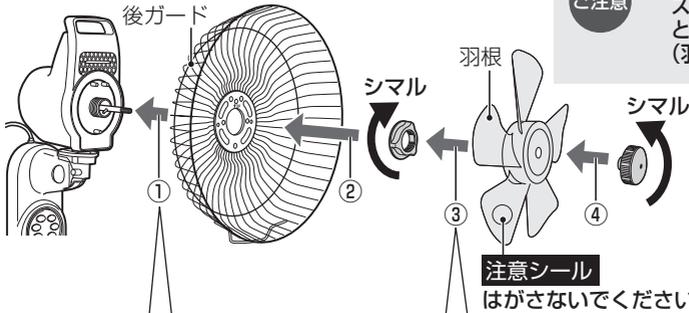


①～③の順にモーター軸から各部品をはずす

ご注意

- チューブ(黒)は、収納時にモーター軸のサビ防止になるため、はずした後は保管してください。

①～⑦の順に各部品を取り付ける

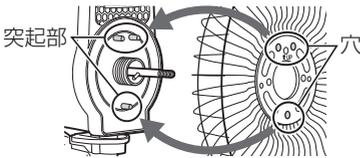


ご注意

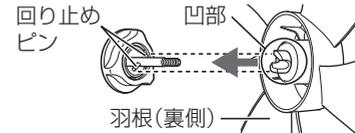
- ガード締付ナットとスピナーはしっかりと締め付けてください。(羽根が割れる原因)

組み立てる

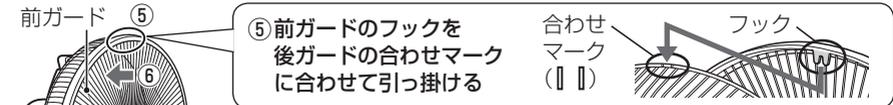
① 穴を突起部に差し込む



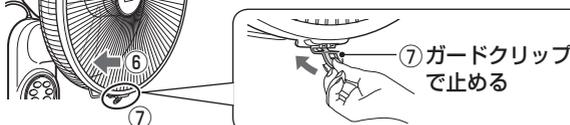
③ 羽根(裏側)の凹部をモーター軸の回り止めピンに合わせて差し込む



⑤ 前ガードのフックを後ガードの合わせマークに合わせて引っ掛ける



⑥ 前ガードの全周を押さえてはめ込む



- 前ガードと後ガードをはさみ込むようにして、確実に止めてください。

包装ケース・緩衝材・モーター軸のチューブ(黒)は収納時に使用します。捨てないでください。



警告



組み立て・取り付けの際は差込プラグを抜く
プラグを抜く

【けがや感電の原因】

取り付けかた

取り付ける前に必ずお読みください



警告



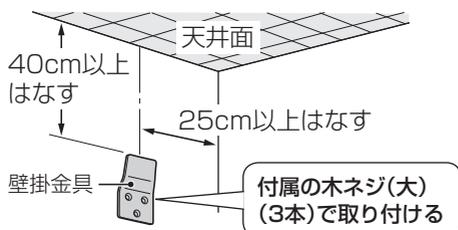
●壁掛金具と落下防止ワイヤーは、壁面が厚さ10mm以上の板または壁面の裏面に柱などのあるところに取り付ける
【強度不足による、落下・けが・異音の原因】

●落下防止ワイヤーは必ず取り付ける
【落下・けがの原因】



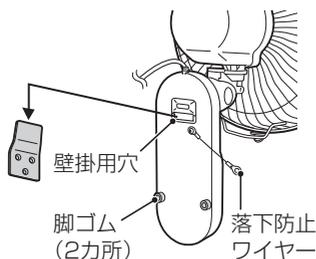
●天井や傾いた壁に取り付けない

1

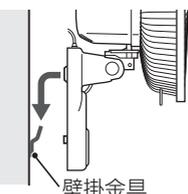


壁掛金具を取り付ける

2



横から見た図



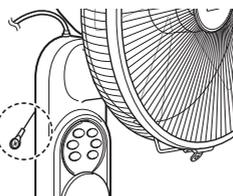
本体の壁掛用穴を壁掛金具に差し込み、小さくゆすりながら、垂直に固定する

ご注意

- 電源コードを本体と壁の間にはさみ込まないようにしてください。
- 取り付け後、以下のことを確認してください。(振動・異音の原因)
 - ・本体を少しゆらしてみても、がたつかないこと。
 - ・裏面の脚ゴムがしっかり壁に接触していること。

3

落下防止ワイヤーの先を付属の木ネジ(大)で取り付ける



落下防止ワイヤーを壁に取り付ける

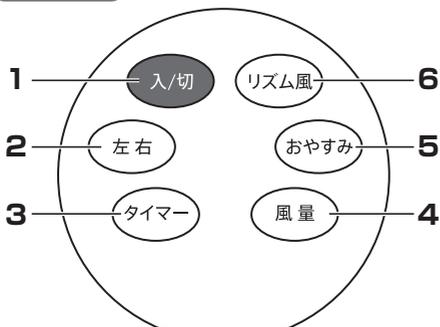
運転のしかた

すべての運転モードでプラズマクラスターイオンは発生しています



リモコン・操作部・表示部の使いかた

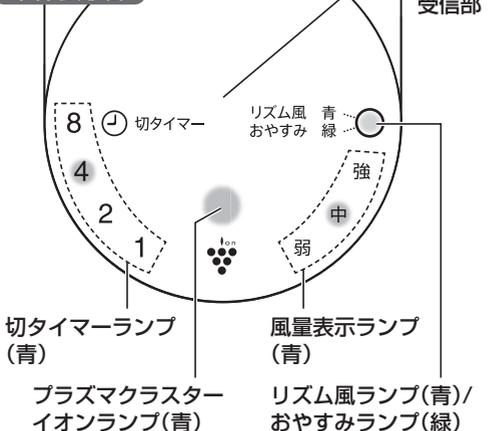
リモコン



本体操作部

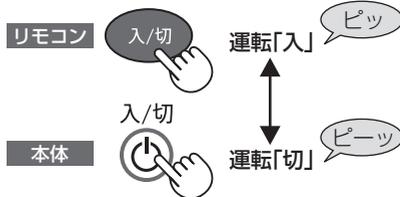


本体表示部



1 入/切ボタン

押すたびに切り換わります。

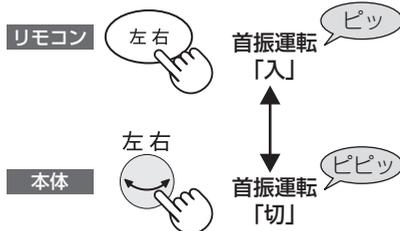


運転を停止すると、運転内容を記憶し、次回は停止前の運転モードで運転します。

- タイマーとおやすみ運転の設定は記憶されません。
- 停電時や差込プラグを抜いた場合は、記憶された内容が消えます。
- 差込プラグを差し込んでから最初に運転するときは、風量「弱」で運転します。

2 左右首振ボタン

押すたびに切り換わります。



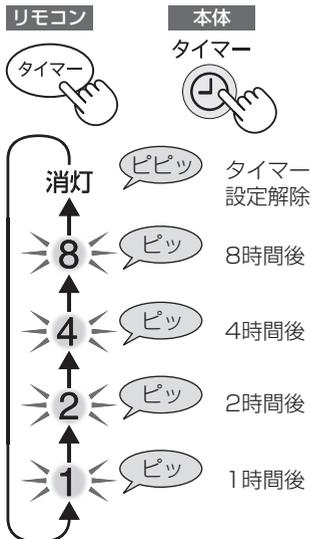
ご注意

- ガードを持って左右に動かさないでください。(故障の原因)

本製品は手動で左右に首を動かすことはできません。

3 切タイマーボタン

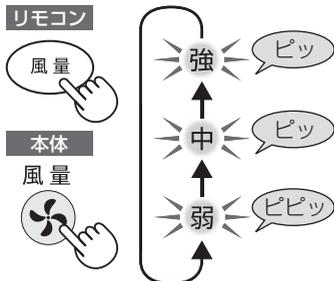
設定した時間になると、
自動で運転を停止します。
押すたびに切り換わります。



時間が経過すると、タイマーランプが切り換わり、残りの時間を表示します。

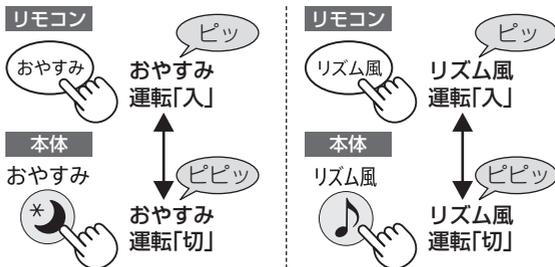
4 風量ボタン

押すたびに切り換わります。

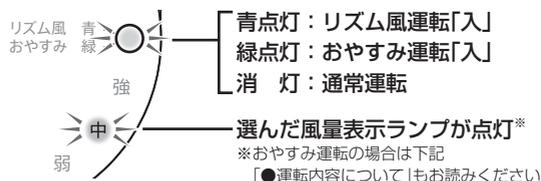


5 おやすみボタン / 6 リズム風ボタン

運転中に設定します。押すたびに切り換わります。



● 本体表示部のランプについて



● 運転内容について

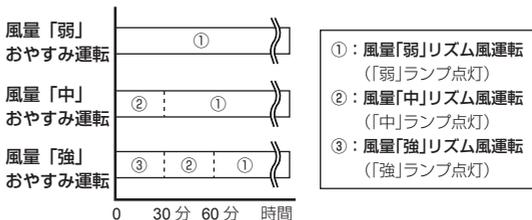
おやすみ運転とリズム風運転それぞれに対して
風量「弱」「中」「強」が選べます。タイマーを設定したい
ときは、切タイマーボタンで設定してください。

リズム風運転

羽根の回転を自動的に調整し、風量が強くなったり
弱くなったりする運転です。

おやすみ運転

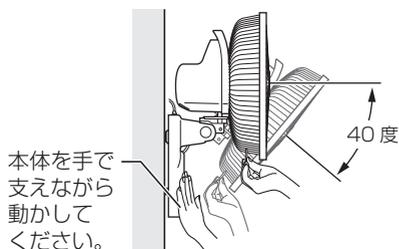
運転時間が経過すると、以下のように運転内容と
風量表示ランプが切り換わります。



運転のしかた (つづき)

風向きの変えかた

上下方向 ハンドルを持って
上下に動かす



ご注意

- ガードを持って、風向きを変えないでください。ガードを持って無理に強く操作すると、羽根が破損し、けがをするおそれがあります。
- ガードと羽根を取り付けていない状態では、操作しないでください。

左右方向 左右首振ボタンで動かす



ご注意

- 本体を持って左右に動かさないでください。(故障の原因)
- 本製品は手動で左右に首を動かすことはできません。



警告



プラグを抜く

お手入れをするときは
差込プラグを抜く

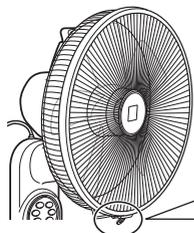
【けがや感電の原因】

お手入れ/保管

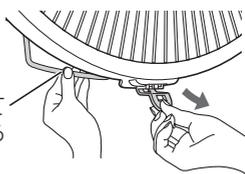
各製品の分解のしかた

前ガードをははずす

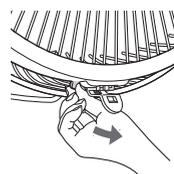
1



ハンドルを持って
本体を支えながら
おこなってくだ
さい。



① ガードクリップを
はずす



② ガードリングを
引き上げて
前ガードをははずす

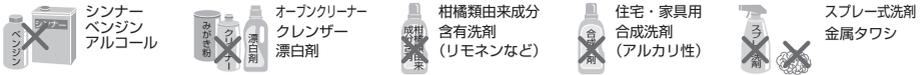
2

組み立てかた (6 ページ) と逆の手順で羽根と後ガードをははずす

お手入れのしかた

本体のお手入れに次のものは使わないでください。

(樹脂や塗装部分に変色、変質するおそれ、または内部(精密部)に液が浸透すると故障の原因)



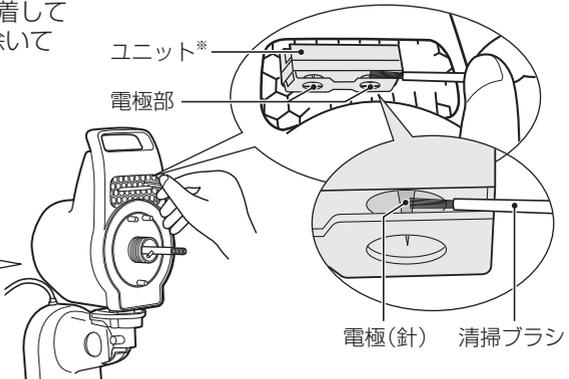
ご注意

- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておくと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。
- 運転直後はモーター部が熱くなっていますので、ご注意ください。

- 羽根、本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布で空ぶきしてください。
- 差込プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込プラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。
- ユニット*の電極部にホコリが付着しているときは、清掃ブラシで取り除いてください。
清掃ブラシは紛失しないよう、保管してください。

*ユニットとはプラズマクラスターイオン発生ユニットのことです。

後ガードをはずしてから
(10 ページ) お手入れする

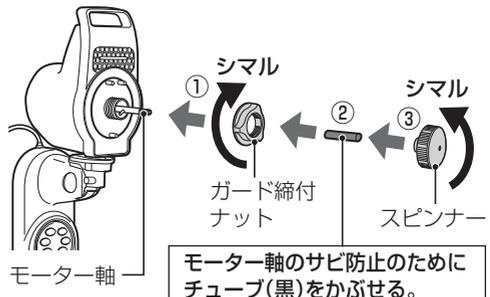


収納のしかた

- (1) 後ガードをはずす (10 ページ)
- (2) モーター軸の汚れをふき取り、モーター軸にミシン油などを薄く塗る
- (3) 各部品を包装ケースに収納する

ご注意

- 本体や羽根に油がついたときは、よく拭き取ってください。樹脂が変色したり破損したりするおそれがあります。



モーター軸のサビ防止のために
チューブ(黒)をかぶせる。

こんなときは？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください



こんなとき	お調べください	参照ページ
入/切ボタンを押しても羽根が回らない	● 差込プラグがコンセントに、しっかり差し込まれていますか？ ⇒ コンセントにしっかり差し込んでください。	—
	● 羽根とガードが当たっていませんか？ ⇒ 正しく組み立ててください。	6
異常音がする	● 羽根やガードはしっかりと取り付けていますか？ ● 羽根とガードが当たっていませんか？ ⇒ 正しく組み立ててください。	6
	● 「ジー」と音がする。 ⇒ プラズマクラスターイオンの発生する音です。異常ではありません。使用環境や運転モーターにより音の間隔が変わったり、音が大きく感じたりすることがあります。	—
リモコンで操作できない	● リモコンの電池が古くなっていませんか？ ⇒ 新しい電池と交換してください。 (付属の電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります)	5
	● 受信部に向けて操作していますか？ (受信部の真下や真横からリモコンを操作すると受信できません)	5
	● 電池の入れかた(⊕ ⊖)は間違っていないですか？	5
運転が勝手に止まる	● 切タイマーを設定していませんか？	9
強運転または弱運転時に、一瞬風量に変化する	● 電気部品の特性によるものです。故障ではありません。	—
プラズマクラスターイオンはいつ出るの？	● すべての運転で常時発生しています。 (プラズマクラスターイオンの発生は停止できません)	—
プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換は必要？	● 本製品のプラズマクラスターイオン発生ユニットは、交換不要です。	—
モーター軸のチューブ(黒)は捨てていいの？	● チューブ(黒)は扇風機を保管するときにモーター軸のサビ防止で使用します。捨てないでください。	11

仕様

形名	PJ-J3AK		首振り角度	上下 (手動)	下：約40°	
電圧	100V			左右 (自動)		約75°
周波数	50Hz	60Hz			コードの長さ	
消費電力	強 ^{*1}	45W	49W	外形寸法	幅	370mm
	弱 ^{*2}	23W	24W		奥行	265mm
風速 ^{*3}	186m/min	179m/min	高さ		495mm	
風量 ^{*3}	44m ³ /min	42m ³ /min	質量			約2.8kg
プラズマクラスター適用床面積(目安) ^{*4}				約10畳		

※1 左右首振りあり

※2 左右首振りなし

※3 風量最大運転時(左右首振りなし)

※4 商品を壁掛け設置し、「風量最大」運転時に部屋中央(床上1.2m)で7,000個/cm³のイオンが測定できる床面積の目安です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 日本工業規格 JIS C9921-1による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz及び60Hz	
	温度	30℃	機器の取扱説明書による
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	
負荷条件		定格負荷(風速)	機器の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)	
	1日使用回数	5(回/日)	
	1年間の使用日数	110(日/年)	
	スイッチ操作回数	550(回/年)	
	首振運転の割合	100(%)	
注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			

●「経年劣化とは」……長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

- 1 「こんなときは？」(12ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、ご連絡ください。

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日

販売店名

年 月 日 電話() -

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、扇風機の補修用性能部品を製品の製造切切後、10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用の場合は商品の点検を！



こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても回転が遅かったり不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 回転するときに異常な音がする。
- こげくさいニオイがする。

ご使用中止

発煙や発火のおそれがあります。

すぐに差込プラグをコンセントから抜いてください。モーターやコンデンサーなどの焼損防止のため、必ず点検を最寄りのシャープお客様ご相談窓口にご相談してください。

- 上記症状がなくても、お買いあげ後2～3年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込みや進捗確認も24時間サポート

シャープ 修理相談

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使用方法のご相談など【お客様相談室】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5405	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理や持込修理のご相談など【修理相談センター】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5520	06 - 6792 - 3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、那覇サービスセンターにおかけください

電話：098 - 861 - 0866 (受付時間：年末年始を除く月曜～金曜 9:00～17:00)

■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください) 誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の開示・訂正、利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。電話番号：[06-6792-8004 (受付時間：平日、9:00～12:00、13:00～17:00) ただし、祝日など弊社休業日を除く] 個人情報の取扱いの詳細については、<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

2K1710

保証とアフターサービス

お客様ご相談窓口のご案内

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは？」(12ページ)をご確認ください。

15ページに記載のお客様ご相談窓口よりお問い合わせください

Webもご利用ください。

シャープ お問い合わせ 検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



Q&A情報 よくあるご質問

お問い合わせの多いご質問や、アドバイスなど



ビジュアルガイド

操作手順の動画や写真でのご案内など



故障診断ナビ

症状別での故障診断など



コールセンターからのアドバイス

お手入れのしかたなど

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地